

平和をねがう講演と音楽のつどい

のろ

呪いのことばの解きかた

主権者であることを手放さずに歴史の転換点に向き合う

2023年

9 / 9 (土)

13:30~16:00

13:00 開場

茅ヶ崎市民文化会館小ホール



講演

上西 充子さん

法政大学キャリアデザイン学部教授



音楽

小室 等さん

チケット

前売り 500円 当日 700円 大学生以下無料

申込み・取扱い先

090-6489-3739 (林) 0467-85-7182 (宮澤)

メールアドレス/chigasaki9jou@yahoo.co.jp

長谷川書店 (ネスパ茅ヶ崎店・南口駅前店)

茅ヶ崎市民文化会館

主催：九条の会・ちがさき



上西充子さん

うえにし みつこ

法政大学キャリアデザイン学部教授。専門は労働問題。国会審議を街頭上映する「国会パブリックビューイング」の活動を2018年に開始。同年の新語・流行語大賞トップテンに選ばれた「ご飯論法」の発案者。

著書：『呪いの言葉の解きかた』『国会をみよう 国会パブリックビューイングの試み』『政治と報道』、永井愛との対談本『言葉を手がかりに見ること、伝えること、考えること』など。

社会運動に対しては

「選挙で変えるしかない」

選挙に際しては

「一票では何も変わらない」

国会に目を向ければ

「野党の追及は決定打を欠いた」

「変えようとしても無駄。どうせ変わらない」と思わせる言葉があふれる中で、私たちはどう現実に向き合えばよいのか、考えます。（上西さんのコメントより）

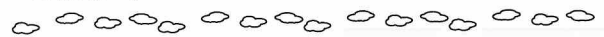
小室等さん

こむろ ひとし

フォークシンガー。1968年にグループ「六文銭」を結成する。現在は自身のライブ・コンサートを中心に、様々なジャンルのミュージシャンとのコラボレーションやイベントプロデュースのほか、及川恒平と四角佳子、こむろゆいとのユニット「六文銭'09」などで精力的な活動を続けています。



歌い継がれた心地よいメロディー、そして、平和への思いを込めた曲が流れます。会場いっぱい平和を謳歌しませんか！



戦後70年以上、日本がかろうじて戦争に巻き込まれなかったのは、戦争の放棄をうたい、戦力および交戦権を否認した憲法9条があるからです。

私たちは、憲法9条を変えて戦争する国にしようという動きに危機感を抱いて結成された「九条の会」に賛同し、2004年8月9日「九条の会・ちがさき」を立ち上げました。

茅ヶ崎市の<平和都市宣言><核兵器廃絶平和都市宣言>を尊重し、平和を維持発展させる様々な活動をしています。

